

◆ 今週のコメント

- ・ 腸管出血性大腸菌感染症の報告が2例(20歳代男性 2例)あり、いずれも血清型はO157です。本年の累積報告数は23例となっています。詳細は下記ホームページを御覧ください。
○京都市感染症情報センターホームページ「腸管出血性大腸菌感染症発生状況」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- ・ アメーバ赤痢(腸管アメーバ症)の報告が1例(男性, 40歳代)あります。本年の累積報告数は19例となっています。
- ・ 破傷風の報告数が1例(男性, 70歳代)あります。症状は筋肉のこわばり, 開口障害, 嚥下障害, 発語障害です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は創傷です。

◆ 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>

- ・ 京都市におけるRSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.59(24例)となり, 第39週から4週連続で増加しています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 三類: 腸管出血性大腸菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 23例】
- ・ 五類: アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 19例】
- ・ 五類: 破傷風 1例【1月以降の累積報告数 1例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

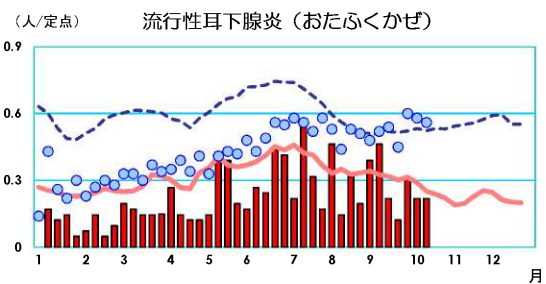
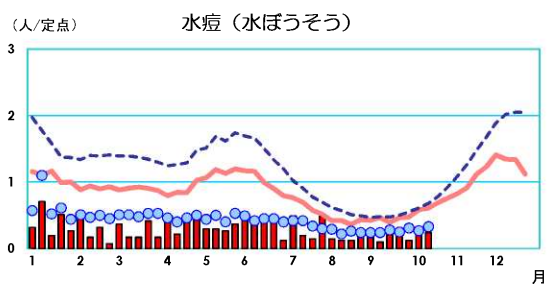
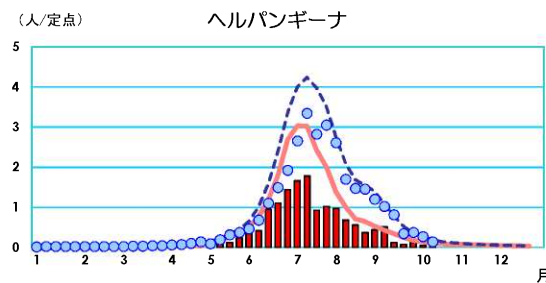
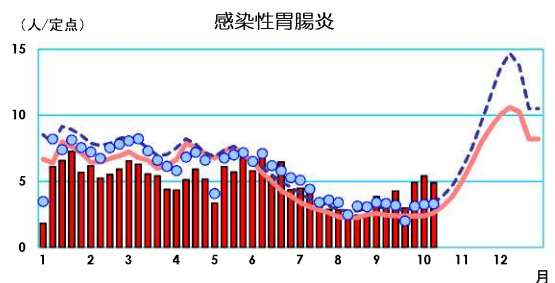
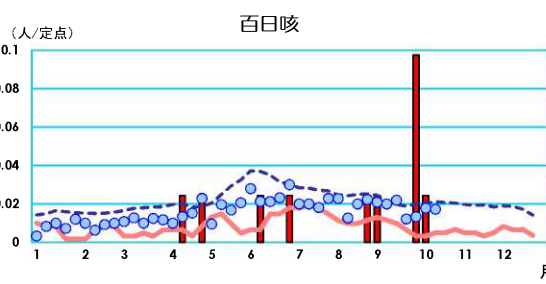
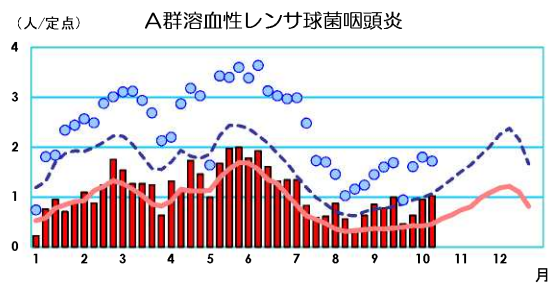
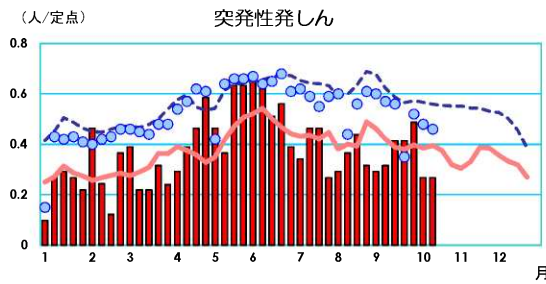
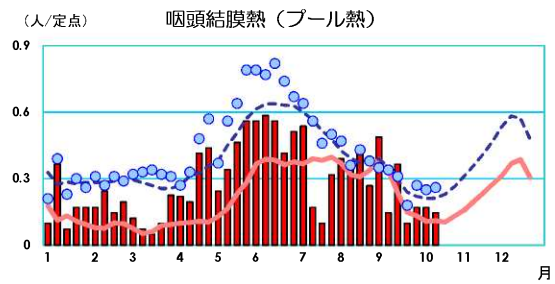
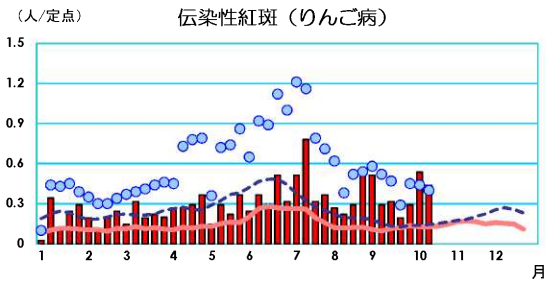
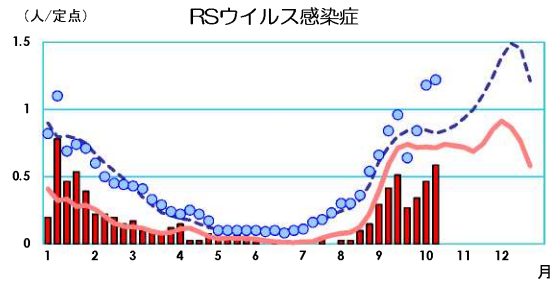
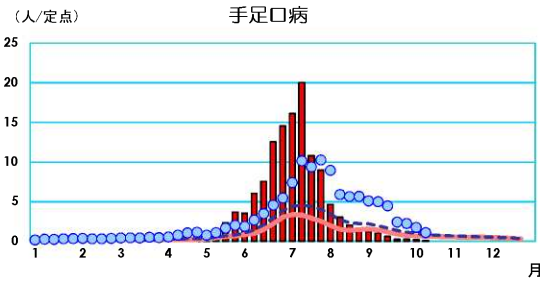
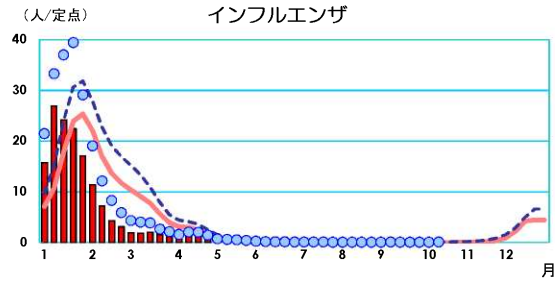
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.03	2
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.88	200
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.02	42
	③ RSウイルス感染症	0.59	24
	④ 伝染性紅斑	0.44	18
	⑤ 突発性発しん	0.27	11
眼科	流行性角結膜炎	0.80	8

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年10月22日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第42週(10月12日～10月18日)トピックス: <RSウイルス感染症>

京都市及び全国の発生動向

京都市におけるRSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.59(24例)となり、第39週から4週連続で増加しています(図1)。直近3年間の同時期よりも少ない状況ですが(図2)、例年、秋から冬にかけて流行することから、今後の発生動向に注意が必要です。

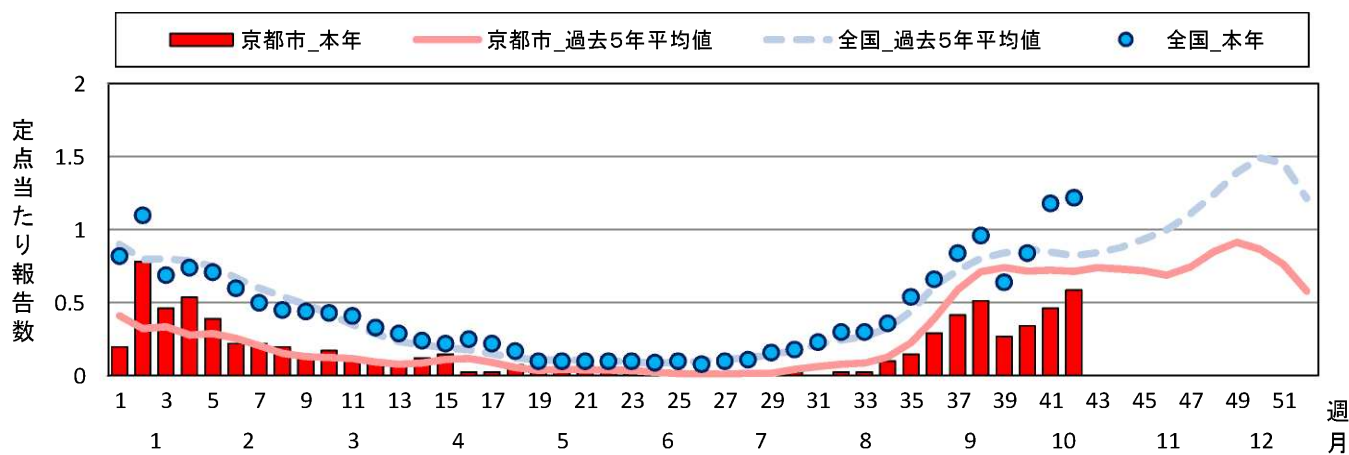
全国の定点当たり報告数(1.22)は第39週から増加し、本年度で最も多い報告数となっています(図1)。都道府県別で多い順に山形県、福島県、宮城県となっています(図3)。

症状及び予防

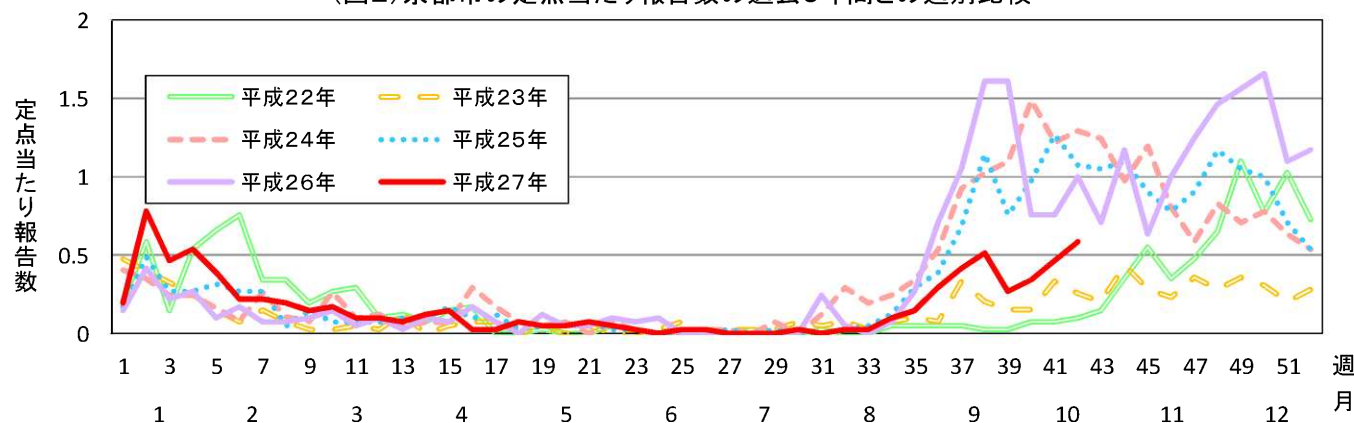
RSウイルス感染症の主症状は発熱、咳、鼻水などの呼吸器症状で、感染経路は飛沫感染と接触感染です。RSウイルスには多くの型があるため、年齢を問わず生涯にわたり何度も感染を繰り返します。年長児や大人では軽い症状で治まるため、感染していることに気づかないことがあります。しかし、乳幼児では重症化しやすく、特に早産児や心臓・肺に疾患のある乳児、生後数週間～数カ月間の乳児では、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。

飛沫感染対策として、マスク着用など咳エチケットを守りましょう。接触感染対策として、手すりなどをこまめに消毒し、また、流水、石けんで手洗いをし、アルコール消毒剤の使用により手指衛生を励行しましょう。

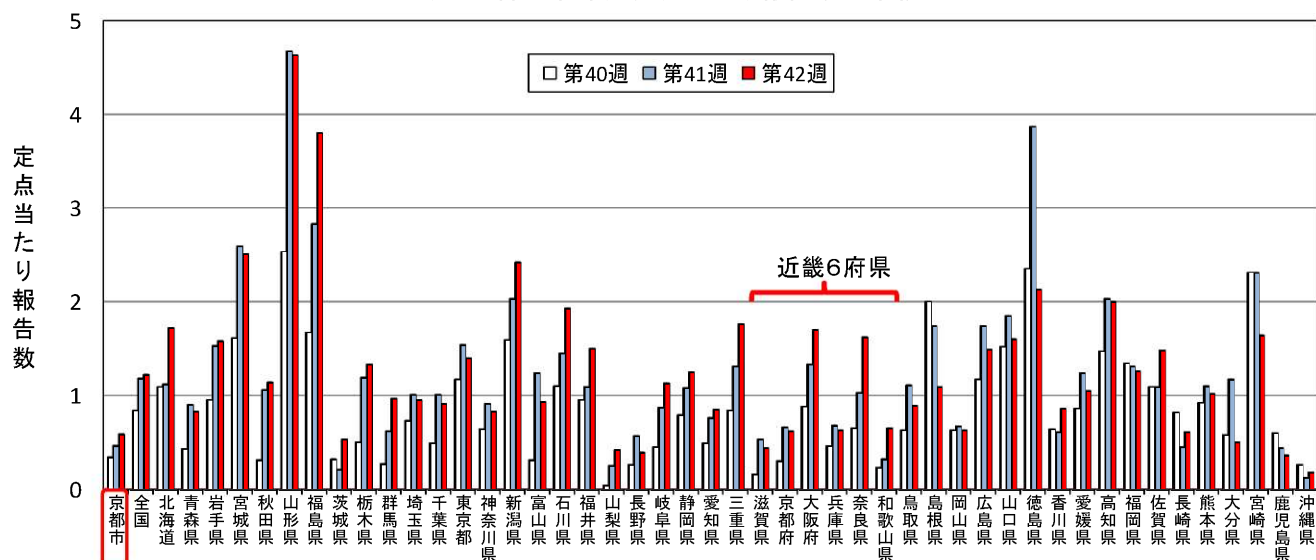
(図1)京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2)京都市の定点当たり報告数の過去5年間との週別比較



(図3)都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第42週

疾病,行政区別報告数

平成27年10月12日～平成27年10月18日

データ入手日:平成27年10月22日

	インフル エンザ (※1)	RS ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	咽A 群溶血 性レン サ球菌	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染性 紅斑	突 発性 発しん	百 日 咳	ヘル パン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎 (※2)	無 菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎(※3)	感染性 胃腸炎 (※4)
男女合計																			
北	-	1	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
上京	-	3	-	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	5	-	6	49	3	1	5	2	-	-	-	-	-					
中京	1	3	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	2							
山科	-	1	2	18	2	1	-	3	-	-	-	-	-	1					
下京	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	3	23	1	1	-	4	-	-	-							
右京	-	8	-	5	40	4	-	3	2	-	-	2	-	3					
伏見	-	2	1	5	28	1	2	7	3	-	2	3	-	3					
西京	-	1	3	-	23	-	-	-	-	-	-	2	-	-					
京都市計	2	24	6	42	200	10	4	18	11	-	2	9	-	8	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ (※1)	RS ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	咽A 群溶血 性レン サ球菌	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染性 紅斑	突 発性 発しん	百 日 咳	ヘル パン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎 (※2)	無 菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎(※3)	感染性 胃腸炎 (※4)
男女合計																			
北	-	0.25	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00					
上京	-	1.00	-	1.33	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
左京	-	1.25	-	1.50	12.25	0.75	0.25	1.25	0.50	-	-	-	-	-					
中京	0.20	1.00	-	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	0.33	-	-	-	6.50	-	-	-	-	-	-	1.00							
山科	-	0.25	0.50	4.50	0.50	0.25	-	0.75	-	-	-	-	-	1.00					
下京	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	-	-	-	1.00	7.67	0.33	0.33	-	1.33	-	-	-							
右京	-	1.60	-	1.00	8.00	0.80	-	0.60	0.40	-	-	0.40	-	3.00					
伏見	-	0.29	0.14	0.71	4.00	0.14	0.29	1.00	0.43	-	0.29	0.43	-	1.50					
西京	-	0.25	0.75	-	5.75	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-					
京都市計	0.03	0.59	0.15	1.02	4.88	0.24	0.10	0.44	0.27	-	0.05	0.22	-	0.80	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京 都 市 感 染 症 発 生 動 向 調 査 情 報

集計対象:平成27年第42週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年10月12日～平成27年10月18日

データ入手日:平成27年10月22日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳～	5歳～	10歳～	15歳～	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	24	2	3	12	5	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－					
咽 頭 結 膜 熱		6	－	－	－	2	－	－	2	1	－	－	－	1	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		42	－	1	3	3	2	6	7	1	5	5	2	6	－	1						
感染性胃腸炎		200	1	30	44	27	18	9	8	14	7	3	9	9	3	18						
水 痘		10	－	－	－	－	2	1	4	1	2	－	－	－	－	－						
手 足 口 病		4	－	－	1	－	2	－	－	－	－	－	－	－	1							
伝 染 性 紅 斑		18	－	1	－	－	7	2	4	2	1	1	－	－	－	－						
突発性発しん		11	－	6	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
百 日 咳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		2	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		9	－	－	－	1	3	－	1	1	－	1	1	1	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎		8	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	2	1	－	2	－	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳以上	
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳～	5歳～	10歳～	15歳～	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.03	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.03	－	－	－	－
RSウイルス感染症	年齢3	0.59	0.05	0.07	0.29	0.12	0.02	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－						
咽 頭 結 膜 熱		0.15	－	－	－	0.05	－	－	0.05	0.02	－	－	－	0.02	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.02	－	0.02	0.07	0.07	0.05	0.15	0.17	0.02	0.12	0.12	0.05	0.15	－	0.02						
感染性胃腸炎		4.88	0.02	0.73	1.07	0.66	0.44	0.22	0.20	0.34	0.17	0.07	0.22	0.22	0.07	0.44						
水 痘		0.24	－	－	－	－	0.05	0.02	0.10	0.02	0.05	－	－	－	－	－						
手 足 口 病		0.10	－	－	0.02	－	0.05	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02						
伝 染 性 紅 斑		0.44	－	0.02	－	－	0.17	0.05	0.10	0.05	0.02	0.02	－	－	－	－						
突発性発しん		0.27	－	0.15	0.12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
百 日 咳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		0.05	－	－	0.02	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
流行性耳下腺炎		0.22	－	－	－	0.02	0.07	－	0.02	0.02	－	0.02	0.02	0.02	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		0.80	－	－	0.10	－	－	－	－	－	－	－	－	0.10	－	0.10	0.20	0.10	－	0.20	－	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
マイコプラズマ肺炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
クラミジア肺炎 (※3)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
感染性胃腸炎 (※4)		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第42週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年10月22日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	－	－	－	4	1	2
RSウイルス感染症	17	21	11	14	19	24
咽頭結膜熱	6	15	4	7	7	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	32	41	19	26	39	42
感染性胃腸炎	149	175	123	202	222	200
水痘	4	10	8	5	11	10
手足口病	42	26	10	12	9	4
伝染性紅斑	12	13	8	12	22	18
突発性発しん	13	17	17	20	11	11
百日咳	－	－	－	4	1	－
ヘルパンギーナ	21	5	3	5	2	2
流行性耳下腺炎	19	9	5	13	9	9
急性出血性結膜炎	－	－	1	－	－	－
流行性角結膜炎	6	3	5	5	3	8
細菌性髄膜炎 (※2)	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎	－	2	－	－	1	－
クラミジア肺炎 (※3)	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)	－	－	－	－	－	－
合 計	321	337	214	329	357	336

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	－	－	－	0.06	0.01	0.03
RSウイルス感染症	0.41	0.51	0.27	0.34	0.46	0.59
咽頭結膜熱	0.15	0.37	0.10	0.17	0.17	0.15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.78	1.00	0.46	0.63	0.95	1.02
感染性胃腸炎	3.63	4.27	3.00	4.93	5.41	4.88
水痘	0.10	0.24	0.20	0.12	0.27	0.24
手足口病	1.02	0.63	0.24	0.29	0.22	0.10
伝染性紅斑	0.29	0.32	0.20	0.29	0.54	0.44
突発性発しん	0.32	0.41	0.41	0.49	0.27	0.27
百日咳	－	－	－	0.10	0.02	－
ヘルパンギーナ	0.51	0.12	0.07	0.12	0.05	0.05
流行性耳下腺炎	0.46	0.22	0.12	0.32	0.22	0.22
急性出血性結膜炎	－	－	0.10	－	－	－
流行性角結膜炎	0.60	0.30	0.50	0.50	0.30	0.80
細菌性髄膜炎 (※2)	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎	－	2.00	－	－	1.00	－
クラミジア肺炎 (※3)	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎 (※4)	－	－	－	－	－	－
合 計	8.28	10.40	5.67	8.36	9.90	8.78

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。